質問者 鈴木公義

質問事項	質問の要旨
1 少子化対策と婚活に	1970年代200万人を超えることもあった日本の出
ついて	生数が、昨年は80万人を割り込むとも言われまし
	た。これを受け、国では異次元の少子化対策を行う
	とのことですが、本町としてすべきこと、できるこ
	とはないかと考えるところです。
	(1) 本町の独身男性が結婚することにより、少子
	化対策ひいては人口減対策につながると考えま
	すが、見解を伺います。
	(2) 本町での結婚支援に対する考えを伺います。
	(質問の相手:町長・担当課長)
2 中学校部活動の課題	新年度から公立中学校で、休日の部活動を地域
と今後は	のスポーツクラブなどに移行する地域移行が始ま
	ります。また、宮城県中学校体育連盟は、主催の
	大会に地域移行の受け皿となる地域スポーツクラ
	ブの参加を認めるとの発表がありました。
	(1) 女川中学校部活動の現状と今後の見通しに
	ついて。
	(2) チームスポーツで、町外との合同チーム等
	の課題は。
	(質問の相手:町長・教育長・担当課長)

質問者 鈴木公義

質問事項	質問の要旨
3 指定管理者制度に	海岸観光交流エリアの指定管理が昨年度始ま
ついて	り、今年4月から総合運動場の指定管理が始まり
	ます。
	指定管理は経費縮減等のメリットの反面、サー
	ビスの質の低下等のデメリットが危惧されるとこ
	ろです。
	利用者に対するサービスの質を下げないために
	は、町と指定管理者間での理念の共有が重要であ
	ると考えます。
	(1) 観光交流エリアでのこれまでの反省点等は。
	(2)総合運動場での対策は。
	(質問の相手: 町長・担当課長)